

防コミの歩き方

BOSAI
KOBEMIRAI

イザ! カエルワールド! 開催

10月23日、24日の両日、中央区のみなのもり公園（震災復興記念公園）で、「神戸からの発信ネットワーク」と神戸市が主催する防災イベント「イザ! カエルワールド!」が開催されました。

●「神戸からの発信ネットワーク」

このイベントを主催した「神戸からの発信ネットワーク」は、平成18年4月の設立以来、「震災の経験・教訓」「これからの神戸づくり」を発信する事業の企画・実施をおこなってきました。5年間の活動の総括として、「そだてて つなげて ひろげて KOBEMIRAI」をテーマにイベントを展開しています。

●「イザ! カエルワールド!」

そのメインイベントとして、みなのもり公園を巨大BOSAI(防災)のテーマパークとし、子どもから大人まで、楽しみながら防災について学ぶことができる「イザ! カエルワールド!」を開催しました。

会場内では、おもちゃを持ち寄り「かえっこ」しながら「防災」について楽しく学べる「イザ! カエルキャラバン」が開催され、そのほか防災に関するブースも多数出展されました。

また、南京町や市内のフランス料理店など、さまざまな国の方々が、世界の炊き出しフェアをおこないました。魚崎町防災福祉コミュニティの方々も、「レスキューキッチン」を使用して、1,000人分のご飯を2日で炊き、非常食として参加者に提供しました。

●BOSAIワールドカップ

～防災五種 競技大会～

2日目の24日には「BOSAIワールドカップ」を開催しました。

これは、北京オリンピック銅メダリストの朝原宣治さんと神戸市消防局が監修して「体力・知力・防災技術」の要素を取り入れた競技です。

中・高生対象に考案しましたので、多少ハードな競技もありますが、この競技を通じて、防災についての知識を学んだり、災害時の動きも学ぶことができました。

朝原さんの参加もあり、非常に盛り上がった大会となり、2日間で約1万3千人が参加し、防災に触れていただくことができました。

(地域防災支援係 秋田稔之)

